

パナソニック株式会社が提供する
EVチャージャーシェアリングサービス
「everiwa Charger Share」との連携について
—決済サービス「everiwa wallet」の提供開始—

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）は、今般、パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社（社長：大瀧 清、以下「パナソニック」）が提供するEVチャージャーシェアリングサービス「everiwa Charger Share」（エブリワ.チャージャー.シェア）との連携を開始し、企業・地域・生活者など、あらゆるつながりを通じてカーボンニュートラルを実現するコミュニティ「everiwa」（エブリワ）に参画します。

連携の一環として、企業・自治体のアプリ等に決済機能を組み込むハウスコインサービス（※1）を活用し、EVチャージャー利用料の支払いに利用できる決済サービス「everiwa wallet」の提供を開始します。

※1：2022年6月8日付ニュースリリース

企業・自治体が提供するサービスへ組込可能な新たな決済インフラの構築について

https://www.mizuho.bank.co.jp/release/pdf/20220608_2release_jp.pdf

1. パナソニックの運営するコミュニティ「everiwa」との連携

〈みずほ〉は、2050年の脱炭素化社会の実現に向けて目指す姿・行動（アクション）を示す「2050年ネットゼロに向けた〈みずほ〉のアプローチ」、および取り組みの方向性を示す「ネットゼロ移行計画」を策定し、「お客さまとのエンゲージメントと金融・非金融ソリューション提供を通じた脱炭素社会への移行支援の強化」を目的とした、脱炭素化ビジネスを推進しています。

今回のパナソニックの運営する「everiwa」コミュニティへの参画は、「金融・非金融両面からの課題解決を通じたお客さまのSX支援」という取り組みを超え、「お客さまとの協業を通じた、脱炭素化社会への移行支援」を目指したものです。

〈みずほ〉は、「everiwa」コミュニティの発展、脱炭素化社会の実現を目指すために、「everiwa」におけるユーザー体験向上や安心・安全な決済を共に実現するための決済サービス「everiwa wallet」の提供を中心として、以下の取り組みを進めていきます。

(1) 「everiwa wallet」の提供

「everiwa wallet」は企業・自治体のアプリ等に決済機能を組み込むハウスコインサービスを活用し、「everiwa」のコミュニティ内における安心安全で信頼感のある決済スキームを提供します。

具体的には、コミュニティ内の資金決済において、以下の3点を実現します。

- ①即時性（すぐに利用できる）
- ②普遍性（どこでも利用できる、法人/個人の区別なく利用できる）
- ③「円通貨」と「決済コイン」とのスムーズな交換

第一弾の取り組みが、「everiwa Charger Share」におけるEVチャージャー利用料の支払いに利用できる決済サービスです。

EVユーザー（※2）はEVチャージャー利用の際に、アプリ内で「everiwa wallet」を事前にチャージし、EV自動車の充電のためのプラットフォーム利用料をシームレスに支払うことが可能となり、ホスト（※3）はアプリ内でユーザーから支払われるEVチャージャー利用料を即時に受け取ることが可能となります。

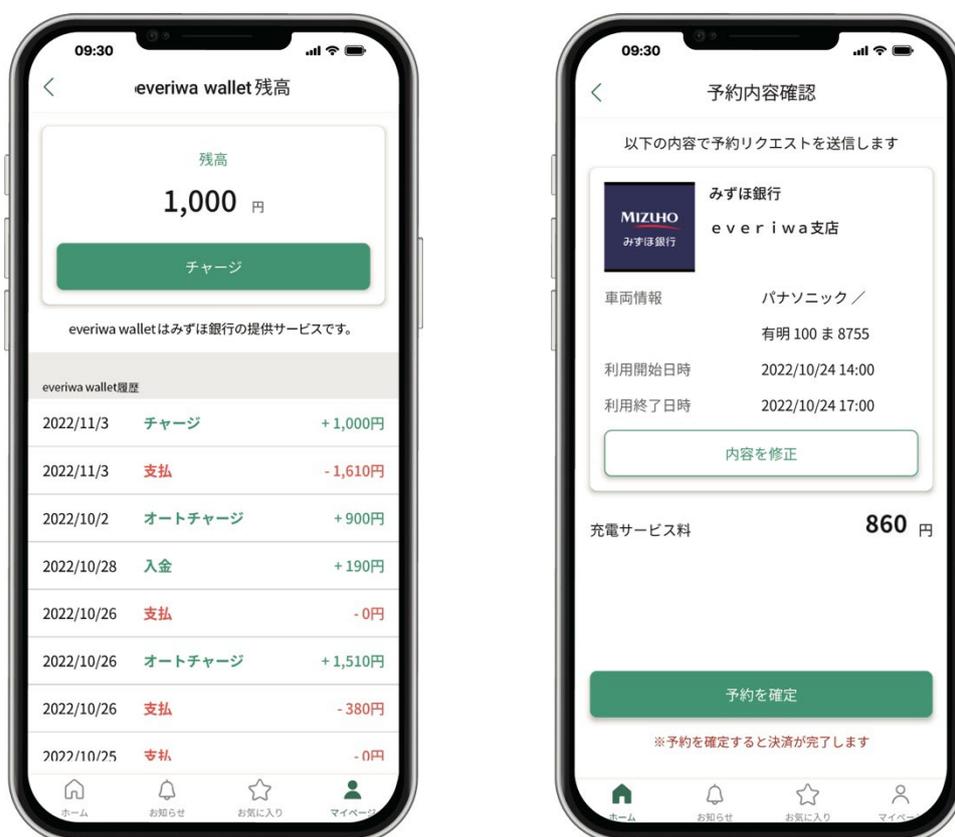
本サービスの特長は、EVユーザーのEVチャージャー利用予約時に、予約時間に応じた利用額相当の「everiwa wallet」残高を分けて管理し（仮決済）、EVチャージャー利用後即時にホストへの決済を実行する（本決済）ことが可能となる点です。

この特長により、顔の見えないEVユーザーとホストの間で発生する、事前予約から送金完了までの一連の決済について、安心してご利用いただくことが可能になります。

※2：EVチャージャーシェアリングサービス「everiwa Charger Share」におけるEVチャージャーの利用者

※3：EVチャージャーシェアリングサービス「everiwa Charger Share」におけるEVチャージャーの提供者

[アプリ画面イメージ]



Car khe/shutterstock

(2) 顧客基盤の活用

みずほ銀行の強みの一つである「法人・自治体との厚い顧客基盤」を活用し、「everiwa」コミュニティのさらなる発展に寄与するため、カーボンニュートラルな社会の実現に向けたさまざまな取り組みを協働して推進していきます。

具体的には、環境配慮の取り組みや「everiwa」コミュニティへの関心が高い、みずほ銀行のお客さまに対して、コミュニティへの参加の橋渡しとなるように働きかけることで、コミュニティの共創と取引先の脱炭素化推進をしていきます。

(3) 既存アセットの活用

みずほ銀行として、「everiwa」の取り組みを通じて、カーボンオフセットによる環境負担の低減とより豊かな社会の実現を目指していきます。具体的には、みずほ銀行の支店の駐車場へのEVチャージャーの導入を検討し、EV充電インフラの拡充に寄与していきます。将来的には、「everiwa」ユーザーの利用範囲の拡大と合わせて、気軽にEVチャージャーをご利用いただける環境の実現を目指していきます。

2. 今後について

「everiwa wallet」では、今後、パナソニックが提供するその他のサービスとも結びついたシームレスな支払いを目指すことで、ユーザーの利便性向上に貢献します。また、みずほ銀行は everiwa コミュニティの発展、脱炭素化社会の実現に向けて、引き続き、パナソニックとの連携を強化していきます。

■パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社について

会社名：パナソニック株式会社 エレクトリックワークス社

社長：大瀧 清

本社：東京都港区東新橋一丁目5番1号

設立年月日：2021年10月1日

URL：<https://panasonic.co.jp/ew/company/>

(参考1) パナソニックプレスリリース

EV 充電インフラのシェアリングサービス「everiwa Charger Share」を開始

URL：<https://news.panasonic.com/jp/press/jn221024-1>

(参考2) everiwa Charger Share (エブリワ.チャージャー.シェア)

パナソニックが提供するEVチャージャーのシェアリングプラットフォーム。

EVチャージャーのホストとEVユーザーをつなぐシェアリングサービス。

URL：<https://www2.panasonic.biz/jp/everiwa/>

以上